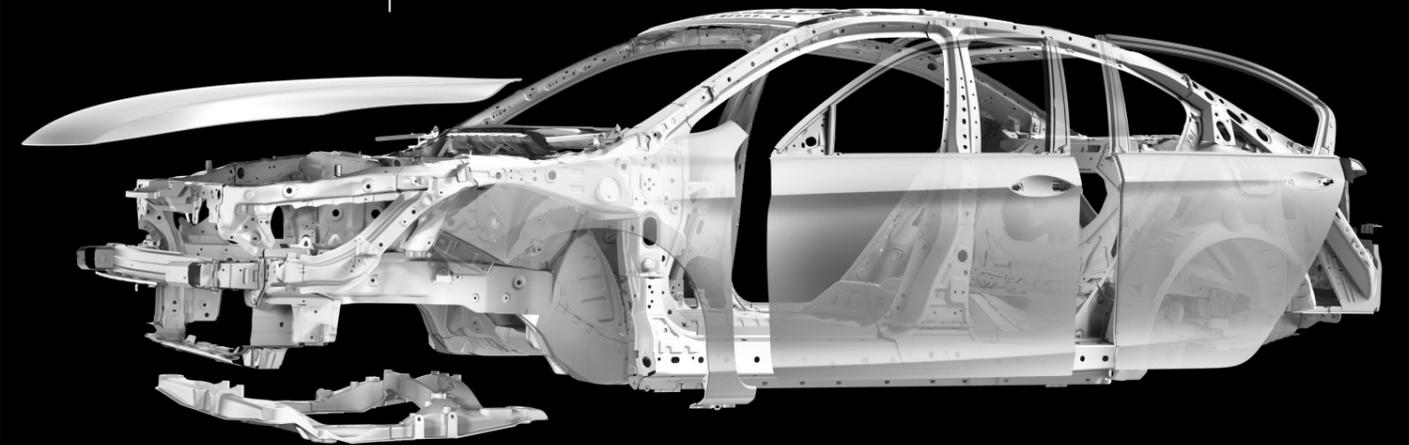


## 低燃費、静粛性、 走りの質感、 全てを支える確かな骨格

これまでの常識を覆す圧倒的な低燃費と、上級セダンとしての優れた静粛性、そして何よりもアコードらしいリニアなハンドリング。これらすべてを高い次元で成立させるには、軽量で高剛性なボディが必要となります。開発にあたっては、CAE\*を駆使した上でテストコースでの走り込みも徹底。人の感覚を大切にしながら、わずかな変形、振動にも対策を施すことで、精度の高いボディ骨格を作り上げました。

\*CAE=Computer Aided Engineering (コンピューター解析による強度・剛性・衝突解析)



### 空力性能

ボディ各部の空気の流れを徹底的にスムーズ化することで燃費性能と静粛性を向上させました。

### 軽量化 高剛性化

ボディ各部の補強、高強度なハイテン材の適用拡大、アルミ製ボンネットの採用などにより、軽量・高剛性化を推進。

### 走行ノイズ 対策

効率的な吸・遮音材の配置とアクティブサウンドコントロールにより、走行ノイズを抑制。重量増を抑えながら、優れた静粛性を実現しました。